

2)成績表の保護者への送付

学部学生の成績表送付は、平成 12 年度(2000 年度)から開始した工学部独自の取り組みである。成績表送付により学生の成績を保護者に定期的に知らせることが教育上、重要であることの認識から、全学的取り組みとして要望しているが未だ具体化していない。保護者から多くの賛同がある上に、送付機会を増やす要望が多くなってきたため、工学部としては、22 年度より成績送付を5月および11月の年2回実施することにした。25 年度も同様に実施した。

本年度の送付内容は、2~3 年生、4 年生の卒研未着手者には、学部長挨拶状、工学部広報誌「かけはし」(5 月)、自然科学研究科だより(11 月)、成績通知表、単位修得に関する説明資料等とし、入学直後の1 年生の保護者及び 4 年生の卒研着手者には学部長挨拶状と工学部広報誌「かけはし」を送付した。学生個人の単位取得状況に応じて、4 種のコメントを付し、保護者に説明した。昨年度まで保護者に対して行ってきたアンケート調査に関しては、成績送付に関する肯定的な意見など、一定の情報収集の役割を終えたと判断して休止した。今後とも保護者との情報交換のありかたを検討することは必要であると考えられる。